

とうがね市議会

だより

第196号 令和5年8月1日
 発行 東金市議会
 編集 議会報編集委員会
 東金市東岩崎1-1
 TEL.0475-50-1181

目次

可決した主な議案等の概要…P1
 表決結果一覧 …P2
 常任委員会の審査の概要…P3
 一般質問・通告要旨 …P3～5
 各種委員等構成表 …P6



八鶴湖 蓮の花

色鮮やかな蓮の花が初夏の八鶴湖面を飾ります。

※令和4年7月撮影



議長
土肥 紀英



副議長
坂本 賀一

第2回臨時会にて
副議長に土肥紀英氏
を選出しました

令和5年第2回臨時会

令和5年度一般会計補正予算など5議案を承認・可決・同意

令和5年第2回東金市議会臨時会が4月19日に開かれました。
 市長提出の議案4件と追加議案1件は、全て承認・可決・同意されました。
 また、本臨時会において、正副議長の選任と各委員会委員、議会選出各種委員及び一部事務組合・広域連合議会議員、各特別委員会委員の選出が行われました。

承認・可決した主な議案・補正予算の概要

専決処分した事件の承認について[市税条例の一部を改正する条例]

【第1号議案】

令和5年度地方税制改正を内容とする「地方税法等の一部を改正する法律」等が令和5年4月1日に施行されることに伴い、市税条例について所要の改正を専決処分により行ったため、議会の承認を求めるものです。

令和5年度東金市一般会計補正予算(第1号)について

【第4号議案】

国において、食費等の物価高騰の影響を踏まえ、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を支給することが決定されたことから、給付金の早期支給に対応するため、既定の予算額219億8,000万円に歳入歳出それぞれ8,465万9千円を追加し、予算の総額を220億6,465万9千円とすることについて、議会の議決を求めるものです。

令和5年第2回定例会

令和5年度一般会計補正予算など20議案を可決・同意

令和5年第2回東金市議会定例会は、5月31日から6月16日までの17日間の会期で開かれました。
 市長提出の議案1件と追加議案19件、議員提出の発議案2件は、全て可決・同意されました。
 また、上程された請願2件はいずれも採択となりました。
 一般質問では、代表質問を2会派2名、関連質問を8名、個人質問を6名が行い、市政全般についての議論が行われました。

可決した補正予算の概要

令和5年度東金市一般会計補正予算(第2号)について

【第1号議案】

地方創生臨時交付金を活用した公共交通事業者に対する経済支援、物価高騰の負担感が大きい非課税世帯等に対する支援、地域経済対策及び市民生活支援として市内店舗で利用可能なクーポン券の発行、また、子育て世帯支援策として実施する子どもの成長応援臨時給付金給付事業等のため、既定の予算額220億6,465万9千円に歳入歳出それぞれ6億3,147万8千円を追加し、予算の総額を226億9,613万7千円とすることについて、議会の議決を求めるものです。

次回の定例会

- 令和5年第3回定例会は、9月1日(金)午前10時から開会される予定です。
- 請願・陳情の提出期限は、8月22日(火)午後5時までです。詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181

◆令和5年第2回臨時会・第2回定例会 表決結果一覧◆

賛否が分かれた議案等																							
議案番号	件名	結果	み	蒼	み	公	蒼	蒼	蒼	東	蒼	公	東	み	み	共	公	東	東	蒼	み	蒼	賛
			鳥	村	保	布	中	宮	伊	土	坂	上	相	佐	清	前	佐	石	小	塚	石	宮	
<small>※略記の意味は次のとおりです。 「○」=賛成 「×」=反対 「承」=承認 「可」=可決 「同」=同意 「採」=採択 「欠」=欠席 ※議員氏名の上段部は会派名の略称です。 「蒼」=蒼政会 「み」=新生みらい 「東」=東横会 「公」=公明党 「共」=日本共産党 ※議長(第2回臨時会・相京邦彦議員、第2回定例会:土肥紀英議員) は議案等の表決に加わりません。 ※小倉治夫議員は監査委員の選任対象者のため第2回臨時会第5 号議案の表決に加わりません。 </small>			海	上	科	施	村	沢	藤	肥	本	野	京	間	宮	田	竹	田	倉	瀬	崎	山	成
第2回臨時会																							
3	専決処分した事件の承認について 東金市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	17
5	監査委員の選任について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	16
第2回定例会																							
2	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
3	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
4	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
5	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
6	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
7	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
8	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
9	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
10	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
11	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
12	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
13	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
14	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
15	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
16	農業委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
17	人権擁護委員の推薦について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
18	人権擁護委員の推薦について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
19	人権擁護委員の推薦について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16
20	人権擁護委員の推薦について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	16

全出席議員が賛成した議案等					
議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
第2回臨時会					
1	専決処分した事件の承認について 市税条例の一部を改正する条例	承	4	令和5年度東金市一般会計補正予算(第1号)について	可
2	専決処分した事件の承認について 東金市都市計画税条例の一部を改正する条例	承			
第2回定例会					
1	令和5年度東金市一般会計補正予算(第2号)について	可	発議案第1号	国における令和6年度教育予算拡充に関する意見書について	可
請願第8号	「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採	発議案第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可
請願第9号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採			

永年在職議員表彰

永年にわたり地方自治の発展と市政の進展にご尽力された功績により、全国市議会議長会から表彰を受けられました。



(左から)土肥議長、坂本副議長、相京議員、佐久間議員、塚瀬議員
20年表彰 石崎議員(当日欠席)、塚瀬議員
10年表彰 佐久間議員、相京議員、坂本副議長、土肥議長

常任委員会

東金市議会では、「総務」「文教厚生」「建設経済」の3つの常任委員会を設置し、議案の審査を行っています。

主な審査の概要

総務常任委員会

総務常任委員会は6月9日開催されました。委員会では1議案が審査され、原案通り可決すべきものと決定されました。

第1号議案 令和5年度東金市一般会計補正予算(第2号)について
自治活動に関する予算について、この数年でどのくらい支出があったのか。

自治活動活性化推進事業において、当初予算ベースで令和4年度は2,430万円、令和5年度は3,060万3千円を予算計上している。

地方創生臨時交付金の事業選定の具体的な経緯は、5事業の提案があり、交付金の趣旨、推奨事業メニューとの整合性、これまで行ってきた交付金活用事業の内容を踏まえ、事業内容を精査した上で、市長協議を行い、広く市民を対象とした幅広い形での支援という観点から、低所得者世帯支援事業を含めた3事業の決定に至ったものである。

地方創生臨時交付金において、当市が選択した事業メニューについて、

国から示された推奨事業メニューは、生活者支援が4項目、事業者支援が4項目の合計8項目となっており、生活者支援については、当市が選択した消費下支え等を通じた生活者支援の他、物価高騰に伴う低所得者世帯支援、子育て世帯支援、また、省エネ家電等への買い換え促進による生活者支援があり、事業者支援については、当市が選択した地域公共交通や地域観光業等に対する支援の他、医療・介護・保育施設等に対する支援、農林業における物価高騰対策支援、中小企業に対するエネルギー価格高騰対策支援がある。

文教厚生常任委員会は6月12日に開催されました。委員会では請願2件が審議され、請願第8号及び請願第9号はいずれも採択すべきものと決定されました。

建設経済常任委員会
今定例会では、建設経済常任委員会に付託された議案はありませんでした。

二ノ子の他にどのような事業メニューがあるか。

国から示された推奨事業メニューは、生活者支援が4項目、事業者支援が4項目の合計8項目となっており、生活者支援については、当市が選択した消費下支え等を通じた生活者支援の他、物価高騰に伴う低所得者世帯支援、子育て世帯支援、また、省エネ家電等への買い換え促進による生活者支援があり、事業者支援については、当市が選択した地域公共交通や地域観光業等に対する支援の他、医療・介護・保育施設等に対する支援、農林業における物価高騰対策支援、中小企業に対するエネルギー価格高騰対策支援がある。

文教厚生常任委員会は6月12日に開催されました。委員会では請願2件が審議され、請願第8号及び請願第9号はいずれも採択すべきものと決定されました。

建設経済常任委員会
今定例会では、建設経済常任委員会に付託された議案はありませんでした。

建設経済常任委員会
今定例会では、建設経済常任委員会に付託された議案はありませんでした。

建設経済常任委員会
今定例会では、建設経済常任委員会に付託された議案はありませんでした。

建設経済常任委員会
今定例会では、建設経済常任委員会に付託された議案はありませんでした。

建設経済常任委員会
今定例会では、建設経済常任委員会に付託された議案はありませんでした。

建設経済常任委員会
今定例会では、建設経済常任委員会に付託された議案はありませんでした。

市政に関する一般質問

審議会、新生みらいは代表質問及び関連質問、その他は全て個人質問
※紙面の都合上、一般質問の一部について要旨を掲載しています。※正・副議長及び議会運営委員長は、申し合わせにより一般質問を差し控えることとなっています。

環境行政 スクラップヤードの規制 について

問 本市では再生資源を屋外で解体・保管するスクラップヤード(以下、ヤード)への規制がなく、地域住民の安心・安全を考慮した場面に、ヤードの造成に対して新たな規制をつくるべきであると感じている。条例の早期制定に向けて働きかけることだが、条例が制定される前に、明らかに不適切と思われるヤードが発見された場合や、近隣住民とのトラブルなどがあつた場合はどうするのかが、条例制定作業については、順調に進んでいるものと考えており、本市

答 本市では再生資源を屋外で解体・保管するスクラップヤード(以下、ヤード)への規制がなく、地域住民の安心・安全を考慮した場面に、ヤードの造成に対して新たな規制をつくるべきであると感じている。条例の早期制定に向けて働きかけることだが、条例が制定される前に、明らかに不適切と思われるヤードが発見された場合や、近隣住民とのトラブルなどがあつた場合はどうするのかが、条例制定作業については、順調に進んでいるものと考えており、本市

建設行政 集中浄化槽の住民維持管理と補助制度について

問 現在、集中浄化槽の故障や修繕に対する市の補助はないとのことだが、集中浄化槽を維持管理するためには、施設の修繕費用の積立を行わなければならない。集中浄化槽を使用している地域においても、今後、人口減少、空き家増加が懸念される。その地域の世帯だけで維持管理費を賄うのは負担が大きいため、集中浄化槽に対する市の補助制度の見解は、

答 集中浄化槽は、供用開始から40年近くが経過しており、施設更新や修繕が必要な状況にあると考えられる。施設更新等の相違がある地域には、環境省における二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金について案内を行っている。公共用水域の水質保全の観点から、集中浄化槽の補修等維持管理に対する補助制度の創設について、千葉県をはじめ国などに対して要望する仕組みなど、他自治体の対応状況を調査・研究していく。



蒼政会 伊藤博幸

通告要旨(代表質問)
◇スクラップヤードの現状について ◇不法投棄の現状について
◇合併浄化槽について ◇地域防災計画について
◇東金駅を中心とした街づくりについて ◇観光推進事業について
◇中学生の長欠、不登校対策について ◇公立幼稚園について
◇新生児マススクリーニング検査について ◇農業施策について
◇東千葉メディカルセンターの状況について



蒼政会 村上大蔵

教育・福祉行政 公立幼稚園3歳児の給食について

問 丘山幼稚園、大和幼稚園の2園で5月から3歳児の給食提供が開始されたことに感謝する。経緯は「両園とも複式学級を導入し、3歳児に疎外感・孤独感を抱えさせないという教育配慮に主眼を置いて早期給食提供を開始したこと。これまで令和元年9月議会から令和4年12月議会まで、11回、3歳児の早期給食提供について、質問・要望してきたが、その答弁は、「食中毒が心配であり、安全性の確保ができないため、早期給食提供ができない」とのことだった。今

答 安全な給食提供を実施することが第一なので、性急な全国への拡大は考えていない。丘山・大和両園における試行的な早期提供を経たのちに、検討していく。



蒼政会 中村美恵

通告要旨(関連質問)
◇(東金駅を中心とした街づくりの取り組みについて)関連質問
①東金駅の利便性の向上について
②東金駅東口改札の開設について
◇(園児数の推移について)関連質問①3歳児の給食について
◇(新生児マススクリーニング検査等の支援体制について)関連質問
①拡大新生児マススクリーニング検査の費用助成について

環境行政 上布田地区における開発行為について

問 千葉県がバブリックコメントの際に公開したヤード条例の制定の背景と趣旨の中で「市町村が地域の実情に応じ独自の規制を行うことを可能とする」という記述がある。源地区の大半や山間部は上水道がなく、地下水を飲料水生活用水にしており、また、農業用水もなく、森林からの湧水及び地下水を利用しているところがある。こうした地域の実情を踏まえて市独自の条例を制定するべきではないか。

答 本記述の意味は、県条例から適用除外し、市町村独自条例を制定した上で、独自の規制も可能とすることを示したものである。地下水や耕作地を利用される水の汚濁については、生活される方への影響が大きくなり、起きてはならないことだと考える。



蒼政会 宮沢成人

通告要旨(関連質問)
◇(スクラップヤードの規制について)関連質問
①上布田地区における開発行為について
◇(不法投棄の本市の現状について)関連質問
①今後の対策について
◇(有害鳥獣について)関連質問①猟友会への支援について
②今後の有害鳥獣駆除について ③広域的な有害鳥獣対策について

通告要旨(関連質問)
◇(集中浄化槽使用地域の修理の状況について)関連質問
①集中浄化槽の住民維持管理と補助制度について
◇(桜まつりの観光入込客数について)関連質問
①コロナ禍以降の交流人口対策について

市政に関する一般質問

産業振興行政
オリブ産地化の今後
について



福祉行政
子育てバリアフリーについて



環境行政
新ごみ処理施設事業費
値上げの経緯と今後について



オリブ産地化に向けた取り組み開始から丸9年が経過した中で、収益どころか維持管理費さえも捻出できない状況にある。平成29年の東金市6次産業化推進戦略の中には、特にオリブと黒大豆を重点的な地域資源として活用するとの文言があるが、将来的にオリブを特産品として、また東金ブランドとして育て上げる思いがあるのかどうか、市長の考えは。

現状では本市におけるオリブの産地化には、オリブの実の収穫が得られず、生産者の方々が大変ご

通告要旨(関連質問)

- ◇(オリブの産地化計画の状況について(関連質問))
①東金市オリブ産地化計画について
②オリブ産地化における現状の課題について
③オリブ産地化の今後について

子育てバリアフリーとは、国土交通省のホームベビーチャイルドによれば、妊産婦や乳幼児を持つ家庭が地域において安心して生活できる子育て環境を整備することとされている。支援等のソフト面だけでなく、設備整備等のハード面を充実させて初めて、子育て支援をしていると言えらる。子育て世帯に優しい環境を整備する必要があるが、本市の公共施設におけるベビーベッドの設置状況は、また、子育て世帯に優しい施設整備について市の考え方は。

通告要旨(関連質問)

- ◇(子育て支援の取り組みについて(関連質問))
①子育てバリアフリーについて
②安心して子育て出来る環境の整備について

令和5年4月7日の組合議会で示された事業費は総額39.1億円、基本計画は26.0億円と比較し13.1億円の値上げとなったが、入札1か月前の値上げ13.1億円の理由は。また、3自治体議会から施設規模を精査すべきとの意見があるが、施設規模縮小についての考えは。

通告要旨(関連質問)

- ◇(新ごみ処理施設建設費の大幅な値上げの積算根拠について(関連質問))
①事業費増額の経緯と今後について
②(東千葉メディカルセンターの業務運営について(関連質問))
③法人における民事訴訟の状況について

医療行政
東千葉メディカルセンター
における看護師定着率の
向上に係る取り組みについて



新生みらい 佐久間治行

防災行政
東金市地域防災計画について



新生みらい 保科 勇

医療行政
東千葉メディカルセンターの
業務運営について



新生みらい 石崎公一

看護師の定着率について、もう少し状況を見極める必要があるとの認識は理解したが、一方で、これまでこの課題の重要性を認識し、改善策を検討してきたことだったが、具体的などのような改善策を講じているのか。

東千葉メディカルセンターで活躍している看護師から看護学生が話を聞ける機会は貴重とのこと、今後も継続して実施していく予定である。

東千葉メディカルセンターは、看護師個々の能力や適性に応じた職場配置を行い働きやすい職場環境の整備に努めている。また、修学資金の返還が免除となる勤務期間を従来の4年から5年に変更した。

昨年度の防災訓練では、市内で最大震度6強の観測を想定していたが、実際に発生した場合、推定される被害はどのくらいになるか。また、このような地震を被災した場合、市職員が通常業務の他に、災害時の対応も担う市役所庁舎の倒壊も想定されるが、防災の拠点となる災害対策本部が機能不全にならない対策は。

通告要旨(関連質問)

- ◇(災害時に備えた防災施策について(関連質問))
①東金市防災訓練について
②自主防災組織との連携について
③東金市地域防災計画について

今年3月7日に法人の元総務課長が収賄容疑で逮捕され、翌日には法人が記者会見を開き、理事長が謝罪を行ったが、このとき謝罪されたという予審審査特別委員会において、市長からこの件に関する発言はなかった。

通告要旨(関連質問)

- ◇(新ごみ処理施設建設費の大幅な値上げの積算根拠について(関連質問))
①新ごみ処理施設整備の業者選定について
②(東千葉メディカルセンターの業務運営について(関連質問))
③東千葉メディカルセンターの業務改善について

昨年年度、城西国際大学看護学部、東千葉メディカルセンター、設立団体の3者で、看護師の定着率向上に向けてどのような対策を講じられるのか協議を行った。

実際に取り組んだ対策の一つとして、城西国際大学から入職した看護師と看護学生の対話の場を設けた。

こうした取り組みの効果や影響を見極めながら引き続き定着率向上に関する対策を講じていきたい。

震源の位置や深さにより異なるが、本市地域防災計画では、防災アセスメント調査により本市直下において、市内最大震度6強の地震を予想しており、建物被害は市

通告要旨(代表質問)

- ◇東金九十九里波乗りハーフマラソン大会について
◇令和5年度市政の運営方針の中の「人材育成」について
◇新ごみ処理施設について
◇東千葉メディカルセンターについて
◇防災対策について
◇健康長寿延伸政策について
◇子育て支援について

内建物の約4%が全壊、約13.3%に何らかの被害が発生する予測をしている。人的被害は未明に発災となった場合に約850人の死傷者が出るものと想定している。このほか、市南東部の低地部では液状化の可能性も、市北西部の台地部では斜面地などの崩落が予測される。本市地域防災計画では、被災した際の災害対策本部として市役所庁舎が使用できない場合は東金市業務継続計画により第一順位として東金市保健福祉センター、第二順位として東金アリーナとしており、機能不全には至らないと想定している。

通告要旨(代表質問)

- ◇(新ごみ処理施設建設費の大幅な値上げの積算根拠について(関連質問))
①新ごみ処理施設整備の業者選定について
②(東千葉メディカルセンターの業務運営について(関連質問))
③東千葉メディカルセンターの業務改善について

市役所1階ロビーで本会議中継をご覧いただけます。本会議中継は市役所1階ロビーに設置されたテレビでもご覧いただけます。また、インターネット中継により、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。なお、過去の録画映像についても、東金市ホームページよりご覧いただけます。

3

市政に関する一般質問

医療行政
東千葉メディカルセンターの
経営改善について



医療行政
東千葉メディカルセンターの
業務改善に対する外部検証と
公表について



一般行政
広報紙の全戸配布・
今後の方針について



問 新型コロナウイルス関連補助金(以下、補助金)により、法人の経常収支にも影響があったと考えるが、年度別の金額及び総額は、また、市はこの補助金が無くならないと見据えた検証を行うべきだと考えているが、市の見解は。

答 補助金の交付額は、令和2年度が約12億4,000万円、令和3年度が約36億5,000万円、令和4年度が約23億7,000万円となっており、3年間の交付総額は約72億7,000万円となっている。評価委員会からは、東千葉

通告要旨(個人質問)

- ◇スクラップヤードについて
- ◇東千葉メディカルセンターについて

産業振興行政

将来の農業のあり方について



東嶺会
石田 明

問 農業従事者の高齢化、後継者不足に加え、燃料価格高騰など農業経営を取り巻く環境は厳しさを増す中、本市の基幹産業である農業を継続していくために、大規模農家などを中心に、将来の農業について地域で話し合いを取り組まなければならないと考えるが市の見解は。

答 本市の農業の将来に向けて担い手等への農地集積・集約化や基盤整備事業について取り組んでいくことが必要と認識している。現在、農業経営基盤強化促進法が改正され、具体的な農地利用

メデイカルセンターが多数の新型コロナウイルス感染症患者を受け入れており、補助金収入は病院の売力と見ることができるとの評価を受けた一方で、補助金の交付がなければ大幅な赤字であり、一層の経営改善を行って、安定的な経営基盤を確保する必要があるとの意見もいただいている。法人としては、補助金の交付が終了しても、令和7年度に経常収支比率100%以上を達成することを目標に、稼働病床や受入れ患者を増やし、収益の増加を図っていくとのことであり、本市としても、これを支援していきたいと考えている。

通告要旨(個人質問)

- ◇中学校生徒の通学時の自転車保険について
- ◇下水道事業について
- ◇農業施策について
- ◇新ごみ処理施設について

問 「東千葉メディカルセンター」の贈与贈付事件に対し、業務改善に向けて監査機能が強化されたことについて、どこまで改善されているか、その見解を伺いたい。再発防止策が有効に機能し、着実に遂行されているのか、利害関係のない数名からなる専門家の検証と市民もチェックができる体制が必要である。また、法人元職員によるハラスメントについて、ハラスメント防止規程の見直し等が行われたという事だが、被害者と解決に向けて真摯に向き合うよう法人を指導すべきだが市の見解は。

通告要旨(個人質問)

- ◇介護保険制度について
- ◇学校給食について
- ◇東千葉メディカルセンターについて

教育行政

中学校の部活動の実情・課題
及び地域移行について



公明党
上野高志

問 公立中学校の部活動の地域移行が令和5年度から段階的にスタートするにあたり、部活動の参加状況及び現状の課題は。また、部活動の地域移行について、岡山県赤磐市では地域連携の部活動推進協議会を設置して活動主体の運営を開始しているようだが、本市における現状と今後の計画については。

答 部活動の活動状況として、加入率は8割弱であり、各学校では、例年、全国大会等に出場するなど、優れた実績を残す部活動もあり、文化部でも公演会の開催など、

通告要旨(個人質問)

- ◇中学校の部活と地域移行について
- ◇小中学校での地域貢献人材育成教育について
- ◇教職員ICT活用能力向上について
- ◇学校図書室と市立図書館の活用と連携について
- ◇児童生徒のメンタルサポートについて
- ◇防災減災対策について
- ◇マイナンバーカードについて

問 広報とうがねを全戸どこにつながるものと認識し配布し、より多くの方に見ていただくことにより、広報紙を制作していただくことにより、側面として、なるべく多くこれまで広報紙に興味をもち、読んでいただきた持たなかった方にも関心をもち、積極的に工を工夫、充実させることに市の事業に参画する方がより、市民の皆様にとっても増える効果が期待できる。また、発行回数、紙面サイズの変更など、見やすさ、伝わりやすさを視野に入れた検討も必要であると考えているが、今後の市の広報紙作成についての方針は。

通告要旨(個人質問)

- ◇「広報とうがね」の配布について
- ◇空き家対策について
- ◇鳥獣害対策について

健康福祉行政

アピアランスケアに対する
サポート事業について



公明党
佐竹真知子

問 今、男女ともに二人一人はがんにかかる時代となったが、医療の進歩に伴い生存率も上がっている。がんが身近な病気となった今、治療を受けながら変化をカバーする医療用ウェアや生活が続けられるよう治療と仕事、学業の両立、生活の質の向上は、市民の2分の1を県が補助する必要がある。本市においても、近隣自治体の動向も踏まえ、スケアへの助成が開始されることとなったが、その内容調査研究を行っている。

答 今年度より、千葉県一人はがんにかかる時代となったが、医療の進歩に伴い生存率も上がっている。がんが身近な病気となった今、治療を受けながら変化をカバーする医療用ウェアや生活が続けられるよう治療と仕事、学業の両立、生活の質の向上は、市民の2分の1を県が補助する必要がある。本市においても、近隣自治体の動向も踏まえ、スケアへの助成が開始されることとなったが、その内容調査研究を行っている。

通告要旨(個人質問)

- ◇地方創生臨時交付金について
- ◇交通安全施策について
- ◇がん対策について
- ◇改正地球温暖化対策推進法について

※紙面の都合上、一般質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムでご覧ください。(9月上旬発行・掲載予定) 会議録検索のホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/togane/togane.html>

令和5年度 議会関係各種名簿

※議会運営委員会には議長・副議長、議会改革特別委員会には議長が助言者(オブザーバー)として出席

◆ 常任委員会・議会運営委員会の委員 【令和5年4月19日現在】

<p>総 務</p> <p>委員長 伊藤 博幸 副委員長 中村 美恵 委員 土肥 紀英 相京 邦彦 清宮 利男 佐竹 真知子 石崎 公一</p>	<p>文教厚生</p> <p>委員長 佐久間 治行 副委員長 宮沢 敬人 委員 鳥海 翔平 村上 大蔵 上野 高志 前田 京子 小倉 治夫</p>	<p>建設経済</p> <p>委員長 石田 明 副委員長 布施 満明 委員 保科 勇 坂本 賀一 塚瀬 一夫 宮山 博</p>	<p>議会運営</p> <p>委員長 塚瀬 一夫 副委員長 清宮 利男 委員 布施 満明 宮沢 敬人 小倉 治夫 石崎 公一 (土肥 紀英※) (坂本 賀一※)</p>
---	--	--	---

◆ 議会選出各種委員及び一部事務組合・広域連合議会議員 【令和5年4月19日現在】 ()内数字は定数

名 称	氏 名	名 称	氏 名	
山武都市広域行政組合議会議員(2)	土肥 紀英 坂本 賀一	東金市国民健康保険事業の運営に関する協議会委員(3)	宮沢 敬人 前田 京子 佐竹 真知子	
山武都市広域水道企業団議会議員(1)	宮山 博	東金市ガス事業運営委員会委員(10)	鳥海 翔平 村上 大蔵 保科 勇 布施 満明 坂本 賀一 佐久間 治行 前田 京子 石田 明 塚瀬 一夫 宮山 博	
東金市外三市町清掃組合議会議員(3)	清宮 利男 石田 明 塚瀬 一夫		山武都市広域水道企業団水道事業運営委員会委員(1)	中村 美恵
千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員(1)	土肥 紀英		地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会委員(1)	相京 邦彦
東金市監査委員(1)	小倉 治夫			
東金市社会教育委員(1)	清宮 利男			
九十九里地域水道企業団理事(1)	土肥 紀英			

◆ 特別委員会の委員 【令和5年4月19日現在】

<p>議会改革特別委員会 (12名)</p> <p>委員長 上野 高志 副委員長 坂本 賀一 委員 村上 大蔵 保科 勇 布施 満明 宮沢 敬人 伊藤 博幸 相京 邦彦 清宮 利男 前田 京子 小倉 治夫 石崎 公一 (土肥 紀英※)</p>	<p>病院問題検証特別委員会 (12名)</p> <p>委員長 清宮 利男 副委員長 坂本 賀一 委員 村上 大蔵 布施 満明 中村 美恵 宮沢 敬人 土肥 紀英 上野 高志 相京 邦彦 佐久間 治行 前田 京子 石崎 公一</p>
--	---

◆ 会派設置状況 【令和5年4月1日現在】

<p>【蒼政会】(7名)代表:伊藤 博幸 構成員:村上 大蔵 中村 美恵 宮沢 敬人 伊藤 博幸 坂本 賀一 塚瀬 一夫 宮山 博</p> <p>【新生みらい】(5名)代表:清宮 利男 構成員:鳥海 翔平 保科 勇 佐久間 治行 清宮 利男 石崎 公一</p>	<p>【東嶺会】(4名)代表:石田 明 構成員:土肥 紀英 相京 邦彦 石田 明 小倉 治夫</p> <p>【公明党】(3名)代表:上野 高志 構成員:布施 満明 上野 高志 佐竹 真知子</p> <p>【日本共産党】(1名)代表:前田 京子 構成員:前田 京子</p>
--	--

「とうがね市議会だより」にLINEからアクセスできます

LINEの東金市公式アカウントで友達登録、プロフィール登録をすると、議会だよりの発行通知を受け取れます。



令和5年度議会報編集委員会

- 〈委員長〉坂本 賀一
- 〈副委員長〉鳥海 翔平
- 〈委員〉中村 美恵 相京 邦彦
前田 京子 佐竹 真知子

当編集委員会では「とうがね市議会だより」を通じ、市民の皆様様に議会活動をよりわかりやすくするため、紙面づくりに励んでおります。議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せください。

問合せ先(議会事務局):0475-50-1181